



桜川市は古来より「西の吉野、東の桜川」と称されるほどのサクラの名所であり、市内には約55万本の山桜が自生しています。なかでも高峯には多くの山桜が自生しており、春には桜花の淡紅色と赤芽が木々の萌黄色と重なり、パッチワークのような景観を作り、その様は花の珊瑚礁とも形容されています。

前期の表紙は、茨城県指定文化財を掲載しました。今期は、サクラ絶景スポットを紹介していきます。第1回は、高峯のヤマザクラです。(平沢・門毛地区)

## 令和3年度 決算認定

# 検証！ 市税の使い道

決算認定と総括質疑…②

審議された議案と結果…④

一般質問…⑤

委員会報告…⑩

私のメッセージ…⑫

# さくらがわ

## 市議会 だより



令和4年12月15日



当市ホームページの  
市議会情報ページへ  
アクセスできます。



令和3年度  
決算認定

令和3年度  
決算に関する

総括質疑

令和3年度決算案全体に対し、疑問や不明点を明らかにするため、市に説明を求めました。その中から、主なものを掲載します。

市税の使い道

**加波山市場の物品納入者数と納入額、売り上げ額について**

**問** 地域商社クラセルへの運営援助金は1,500万円である。「加波山市場」は多くの赤字を出している。市民には、「加波山市場に出荷している、無くなったら、農業をやつていけない」という人もいる。赤字の大きさだけで判断するのも一方的なので、加波山市場に農業だけでなく、品物を出荷している人は何人位いて、どのくらいの金額の物品を出しているのか。

**答** 令和3年度末時点で、農家を含めた生産者・事業者は182名です。全体の仕入れ額は4,728万円です。売上高は6,223

万円です。地域商社では、今後も地域産業の底上げや、地域経済の活性化に取り組んでいきます。

**岩瀬工業団地進入路整備事業**

**問** この道路は、いつ工事を着工し、いつ完成の予定か伺う。

**答** 地盤調査や測量設計を進めてきましたが、軟弱地盤対策と排水路の整備が必要となりました。2か年計画で新たな対策の準備を進めています。

また、県開発公社の工業団地整備も影響しますので、県と情報共有し、着工時期を見極め、整備を進めます。

令和3年度決算額 (万円未満切り捨て)

一般会計

歳入 230億3,967万円 歳出 208億8,206万円

特別会計

国民健康保険	歳入	47億5,945万円	歳出	45億8,120万円
介護保険	歳入	45億3,906万円	歳出	41億9,817万円
介護サービス事業	歳入	763万円	歳出	620万円
後期高齢者医療	歳入	4億7,202万円	歳出	4億7,093万円

水道事業会計

収益的収入	9億2,204万円	収益的支出	9億7,106万円
資本的収入	1億9,181万円	資本的支出	2億3,834万円

病院事業会計

収益的収入	5億4,836万円	収益的支出	5億6,679万円
資本的収入	1億6,792万円	資本的支出	2億3,835万円

下水道事業会計

収益的収入	9億4,400万円	収益的支出	9億4,807万円
資本的収入	3億1,295万円	資本的支出	5億2,229万円

## 買物支援事業

**問** 買物支援事業実施の実績について伺う。

**答** 移動スーパーの令和3年11月から令和4年9月末までの利用者数は、延べ7,935人で、月平均は月に約30人、少ない地区では数名という利用状況です。令和6年3月末までが実証期間となっています。



移動スーパー

## 市営住宅の空き家対策

**問** 市営住宅の空き家が多いのが気になっている。100%入居は、御領西住宅だけである。昨年は、番匠住宅が入居者0になり、

借地返還のための整地工事が始まっている。使われていない場所は、早く返還するのがいいと思うが、市の対策を伺う。

**答** 16住宅351戸のうち、入居戸数220戸、空き家戸数は131戸です。入居率は62・7%です。用途廃止住宅の中でも特に入居率の低い、谷貝・桃山・桜ヶ丘は、速やかな移転に向けて、入居先の案内を行っています。移転していただいた方には、移転補償費として、市から15万円を支給しています。

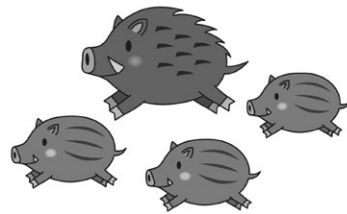
## イノシシの捕獲頭数と被害状況

**問** 令和2、3年度におけるイノシシの捕獲頭数と被害状況について伺う。

**答** 令和2年度のイノシシの捕獲頭数は1,605頭、3年度は、405頭です。減少の要因は、猟友会桜川支部の捕獲の効果や豚熱による減少が考えられます。

令和2年度の農作物の被害額は1,873万円で、3年度は553万円です。2か年の比較をしますと、捕獲頭数・被害額ともに大きく減少しています。

これまでと同様のイノシシ被害対策を実施し、被害の減少に努めています。



## 市の公共交通事業

**問** 市内巡回ワゴン、ヤマザクラGOミニの利用実績について、市はどのように評価しているか伺う。

**答** 令和2年4月から4年8月末までの29か月間の合計で4,323人、1便当たりの平均利用者は0・3人でした。

目標値の1便当たりの利用者数3人には及んでいません。

100円の利益を出すために、1万3,253円の経費がかかっています。

現在、市内の公共交通の在り方を検討する「市地域公共交通会議」に提示し、検討しています。

ヤマザクラGOミニは3か年の実証実験運転をしているため、近日中に方向性を確定する予定です。

## 人権啓発対策事業

**問** 生活相談員は2人いるが、1年間の相談件数と相談場所について伺う。

**答** 令和3年度は69件です。内訳は、生活相談6件、健康相談45件、税務相談1件、職業相談10件、教育相談3件、その他4件です。場所は、真壁庁舎2階人権啓発推進室と相談員の訪問です。

## ため池ハザードマップ作成事業

**問** 市内ため池の調査状況と、これまでの整備実績、今後の計画について伺う。

**答** 市内防災重点ため池、岩瀬地区10か所、大和地区4か所、真壁地区3か所の合計17か所の耐震・降雨調査等を、国庫補助の農村地域防災減災事業を活用し実施しました。

その調査結果ですが、9か所が評価基準値を下回る結果となっています。

これらのため池については、国の指針による劣化状況評価調査事業として、本年度委託業務を発注し、調査を実施しています。

市としては、これらの調査の結果を踏まえ、防災重点ため池長寿命化計画を策定し、対策方法や優先順位を決めて、事業を進めていきます。

## 審議された議案と結果 第3回定例会 (10月18日～10月28日)

令和3年度歳入歳出決算	
一般会計	認定
国民健康保険特別会計	認定
介護保険特別会計	認定
介護サービス事業特別会計	認定
後期高齢者医療特別会計	認定
水道事業会計	認定
病院事業会計	認定
下水道事業会計	認定
請願・陳情	
「ほとんどの旧岩瀬町住民が利用しないと推測される上曽トンネル」を「合併特例債を用いた桜川市の事業」とした理由とその経緯について市民への丁寧な説明を市行政に求める陳情	不採択
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	採択
議員提出議案	
教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書	可決

令和4年度補正予算	
一般会計(第5号)	可決
国民健康保険特別会計(第2号)	可決
介護保険特別会計(第2号)	可決
後期高齢者医療特別会計(第1号)	可決
水道事業会計(第3号)	可決
下水道事業会計(第1号)	可決
条例の改正	
過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例	可決
岩瀬温水プールの設置及び管理に関する条例の一部改正	可決
人事・その他	
教育委員会委員の任命	同意
和解及び損害賠償の額を定めることの専決処分事項の報告	報告
過疎地域持続的発展計画	可決
市道路線の廃止	可決
市道路線の認定	可決

### 第1回臨時会 (7月27日)

令和4年度補正予算	
一般会計(第3号)	可決
介護保険特別会計(第1号)	可決
水道事業会計(第2号)	可決
条例の改正	
市議会議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正	可決

### 第2回臨時会 (9月29日)

専決処分	
一般会計補正予算(第4号)	承認
条例の改正	
市職員の育児休業等に関する条例の一部改正	可決
人事	
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(2件)	適任
監査委員の選任	同意

大和駅北地区

開発の凍結



菊池伸浩 議員

問

昨年の12月議会でも、大和駅北地区開発の状況を質問いたしました。また、今夏の市議会議員選挙は、「大和駅北地区開発凍結」を訴えてたたかいました。今年7月に完成した公園を、9月末にも見てきました。池を周回する道路も整備され、散歩コースとしてはいいと思います。住宅や商業施設が誘致できると思えません。

そこで、伺います。一つ目はサンヨーホーム撤退後、課題になっていました「開発許可権」がサンヨーホームから廃止届が出され、新たな開発業者の誘致を進めるとの答弁を得ています。どのように、進んでいるのでしょうか。

答

二つ目は、にのみや工務店を中心とした「さくら土地開発合同会社」との契約は、どのように進んでいるのでしょうか。

三つ目は、ダイヤモンド地所との契約は、どのように進んでいるのでしょうか。

以上、3点伺います。総合戦略部長

長方地区の開発が地元地権者から、開発に係る合意書の取得を進めているところで、今年度末の開発許可を目指しています。

住宅地造成事業は、

昨年開発に係る認可を取得し、土地の名義変更も完成いたしました。「さくら土地開発合同会社」と契約を締結し、造成工事に入っていく段階です。下水処理によるインフラ整備の観点から、農業集落排水の本管整備に向けて、測量・設計業務をおこなっています。いつまでに契約できるか

明言できませんが、早期に契約するよう調整しています。

ダイヤモンド地所との契約は、開発許可に係る協議を行うための資料作成を進めています。



大和駅北公園遊具広場

一級河川桜川について



飯島洋省 議員

問

市内流域範囲での課題・問題箇所への対応は、どのように行われているか伺う。

答

建設部長 整備は、筑西土木事務所が担当し、現在は、羽田橋からJR水戸線間で、河道内の雑木等の伐採による川の流下能力を向上させる取組を行っており、今年度は、塙世橋から亀熊大橋までの間で河道掘削工事を実施する予定です。流入する支川のうち、市管理の普通河川の改修や土砂の浚渫工事などを行っています。

問

延長が長い、思うように整備が進んでいない状況です。市としては、国と県に要望活動を行っており、令和2年度で約10億円、3年度で13億円の河川整備費が予算措置されました。

答

引き続き沿線自治体とともに桜川の河川改修事業促進を図るべく、要望活動を行ってまいります。

過疎対策事業債について

問

対策には市のビジョンが必要であり、そのビジョンに沿って何に力を入れていくのか重点項目を整理し、起債の優先順位を決めて行くことが重要と考えるが、市の考えを伺う。

答

市長公室長 過疎地域の指定は、人口減少率と財政力指数の値、両方の要件に当てはまった場合に指定を受けることとなります。

過疎地域脱却をするためには、市税の増収や人口減少に歯止めをかけるための施策を重点的に実施することが必要であり、計画の中の項目では、子育て環境の確保を中心とした産業振興や医療の確保、教育の振興などが挙げられます。

過疎債は借入額に対する元利償還金の70%が後年度に交付税措置がある起債で、借入れ償還額の30%は市の負担となりますので、対策により有効な事業を選定していきたいと考えております。

その他の質問

- ・上曾トンネル開通を見越した地域活性化
- ・倒壊の危険性のある空き家の行政代執行

職員の

働き方改革について



武井久司 議員

**問**

平成28年度に、国家公務員に対しフレックスタイム制度が導入されました。育児や介護による時間的な制約を抱える職員が柔軟に働き、繁忙な時期に合わせた勤務時間を決められるようになりました。

時間外勤務の状況、育児や介護等が必要とされる職員がいるのか  
伺う。

**答**

市長公室長 職員の時間外勤務は、月平均6時間以下です。

また、育児、介護等が必要とされる場合は、

況も参考に、今後慎重に検討していきます。

**問**

他の自治体の導入状況について  
伺う。

**答**

市長公室長 茨城県は、平成27年度より限定的な時差出勤を導入して、勤怠管理システム内で申請・承認を行い、管理をしています。

県内の市町村では、古河市・牛久市・銚田市・阿見町・五霞町の5市町がフレックスタイム制度に準ずる柔軟な勤務体制を導入しています。

その中で自由に出退勤時間を職員自身で振り分けることができる純粋なフレックスタイム制度を導入しているのは銚田市のみで、その他の自治体では、制度はありますが、運用の実績はありませんでした。

特別休暇制度を設け行使用することができるようになっていきます。昨年は8名の方が取得しました。  
フレックスタイム制は職員の自主性に任せ、柔軟な働き方で、職員の体維持や担当業務の効率アップ、残業や休日出勤の削減などメリットがあります。  
反面、デメリットとして制度の悪用や職員間の不公平感、コミュニケーション不足によるトラブル等が想定されます。  
今後フレックスタイム制については、ライフイベント、育児、介護、病気等に直面する世代や職員採用の人材確保においてもメリットがあると思われるので、県内の近隣市の状

狭い道路の

拡幅について



林悦子 議員

**問**

幅員4m未満の狭い道路に面した土地に、家を建てる場合、市はどのような対応をしているか。

後退して建てる場合（セットバック）の扱いは、どのようになるのか伺う。

**答**

建設部長 家を建てる場合、建築基準法に基づき、建築確認申請を受けて、その後、建築許可を出します。通常、建物の敷地は、幅員4m以上の道路に2m以上接していなければなりません。

しかし例外として、

**問**

国土交通省は、拡幅整備に支援事業を行っている。

消防・救急車の進入はもろろのこと、次世代が住み易く、快適に住み続けられるよう、生活道の拡幅整備を進めたほうが良いのではないかと。

**答**

建設部長 セットバックしていた土地は、狭い道路の解消に、大役立っております。『申し出の受け入れ』や、国補事業の活用については、今後の課題として、検討してまいります。

**答**

建設部長 幅員4m未満の狭い道路は、市内に多く存在します。市は、道路改良工事を計画的に進める中で、用地買収の延長として、寄附を頂いています。

しかし、個々のセット



セットバックした道路

## 物価高騰に対応する地方 交付金の活用について



中田拓也 議員

イリス感染症対応地方創生臨時交付金に「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」を創設しました。

### 問

コロナ禍やウクライナ侵攻、急速な円安など変化が激しい世界情勢の下、農業従事者や個人事業主から、エネルギー価格や資材高騰について悲痛な訴えが寄せられている。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、桜川市において市民が必要としている支援について検討が進められているのか伺う。

### 答

市長公室長 令和4年9月9日、国は物価高騰への対策として、新型コロナウイルス

イリス感染症対応地方創生臨時交付金に「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」を創設しました。エネルギー、食料品価格などの物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対し、地方公共団体が地域の実情に応じ、効果的に活用することとしています。市においては、エネルギー価格高騰の影響を受けており、市内に本店や事業所を有する事業者に給付金を支給する事業をはじめ、教育・保育、医療、介護、指定障害福祉サービス事業所等の施設運営に係る経費負担軽減についても支援をしています。また、農業者が次期作付を円滑に継続でき

るよう助成金を交付するとともに、近年の米価下落の中で、土地改良区・水利組合等、揚水機場の電気料も高騰していることから、農家負担の軽減を計る為、支援を行っていきます。生活者の支援については、全市民への「地域応援チケット」の配布や給食費の保護者負担の軽減など、既に予算を計上し取り組んでいます。

### その他の質問

- ・ JR水戸線・市内3駅における市職員の配置について
- ・ 小売店の閉店・撤退後の施設再利用促進について
- ・ ラスカ運動場・芝生の修繕について
- ・ 「山桜観光ルート」にあるトイレの整備について
- ・ 市の図書館・小中学校の図書室及び職員室での新聞配備の取組とN-EJ(Newspaper in Education)教育について

## 桜川市農業の持続可能な発展に向けて



潮田新正 議員

### 問

5年、10年後の桜川市農業を見据えて、担い手の確保と育成、それに新規就農者への就農支援対策をどうするのか伺う。

### 答

経済部長 担い手の確保は、関係機関と連携して就農希望者向けの相談会を実施し、新規就農者の確保を図っているほか、人・農地プランを作成・公表し、新たな担い手の発掘を行っています。育成については、国・県等の事業を活用してしっかりと担い手を支援していきます。特に新規就農者に対し

しては、普及センターと連携して農業体験や研修などを通じて技術向上に向けた支援を行っています。またJA北つくばと連携を図り、出荷販売、融資など資金面の支援、農業委員会との連携による農地のあっせん等の支援もしています。

### 問

農業水利施設の電気代と肥料高騰に対する支援について伺う。

### 答

経済部長 電力・ガス・食品等価格高騰重点支援地方交付金を活用し、電気料金高騰分の支援を行い、農家負担の軽減を図っていきます。

### 問

現在の桜川市の担い手の状況に

ついて伺う。

### 答

経済部長 現在の桜川市認定農業者連絡協議会に加入している担い手は225人となっています。

また、年齢構成ですが、令和4年10月1日現在で50歳以上の担い手は率にして92・2%、50歳以下は19人、率にして7・8%となっています。

### 問

遊休農地の解消対策とその利活用について伺う。

### 答

経済部長 農業委員会において相談を受けた際、担当地区の農業委員、農地利用最適化推進委員の方に、耕作者を探すよう依頼しています。また、耕作放棄地の情報を収集し、またまった面積が見込める場合は、県と連携を図り、農業参入を検討している企業に農地の情報を提供しています。

過疎地域指定の課題と対策



小林正紀 議員

**問** 子育て支援策で隣市との比較した相違点について。

**答** 市長公室長 出産祝金を筑西市は20万円、つくば市では実施していません。給食費は、18歳までの子どもで、上から2番目以降の給食費を全額免除しています。

**問** 出産祝金について、桜川市は10万円、筑西市は20万円、少なくとも同等以上でなくては。

**答** 市長公室長 出産祝金10万円、小・中学校就学前各10万円、合計30万円です。

令和5年度以降は、過疎債を活用した事業展開を実施できるような検討していきます。

**問** 結婚適齢世代への支援について。

**答** 市長公室長 農業後継者を対象に、いばらき出会いセンターの入会登録料の半額5,500円を助成しています。

**問** 若い世代の定住促進に空き家対策や雇用等について。

**答** 建設部長 市外から転入して新築住宅を取得した方に対し最大50万円、中古物件を取得した方に対し、最大35万円の定住促進助成金を支給しています。

**問** 高齢者や独居老人でも安心して暮らせる支援策等。

**答** 保健福祉部長 地域包括支援センターは相談窓口として、迅速に対応するとともに、市と在宅支援センターが連携を図ります。

さくらがわ地域医療センター

**問** さくらがわ地域医療センターの今後の見通しについて。

**答** 保健福祉部長 償還金返済に元金償還の最終年が令和30年度となっています。関係医療機関と連携して、市民に身近な医療提供ができるように努めてまいります。

**問** 市民目線で運営に反映させる取り組み、施設等の長寿命化を考へて外部監査の必要性。

**答** 市長 まめに顔を出すようにして、指導していければと思っています。

物価高騰対策について



川股 隆 議員

**問** 令和3年度決算による繰越金18億円、地方交付税の増額5億円から、今までの補正予算等で使った金額を差し引くと、約10億円が現在の余裕財源となるが、このように考えてよいか。

**答** 市長公室長 医療機関、介護施設、障がい者福祉施設、また、農業者への支援など、幅広く支援を行う予定です。

この余裕財源などを活用して、①水利組合や農家の低圧電力の電気代、肥料代の値上がり分の補てん②市民生活を支援するために、学校給食費の無料化、水道基本料金分の全額減免、プレミアム商品券の発行、住民税非課税で一人暮らしの70歳

以上の高齢者に対する5万円の給付金などを速やかに行うべきではないか。

**答** 総務部長 現在、財源ではなく、留保財源として存在します。しかし、複合施設建設や新庁舎建設などへの備えにしたいと思っております。

**問** 教育委員会からは、指定管理者制度を活用することが望ましいとの答申をいただいています。

**答** 教育部長 社会

**問** 市民の文化的な関心に親切、ていねいに答え、桜川の文化的な資産を保全活用していくには、優れた司書職を育成する必要がありますがあるので、運営を営利企業に任せるのは望ましくないと思うのがかか。

えるならば、来年、水道事業に10億円入れたらいいと思います。

**図書館運営方式**

**問** 市民の文化的な関心に親切、ていねいに答え、桜川の文化的な資産を保全活用していくには、優れた司書職を育成する必要がありますがあるので、運営を営利企業に任せるのは望ましくないと思うのがかか。

**答** 教育委員会から活用することが望ましいとの答申をいただいています。

**過疎地域の指定**

**問** 過疎地域指定に至る主な原因を三つあげてほしい。

**答** 市長公室長 出生数が減少していること、若い世代の転出が多いこと、転出した若者が戻ってこないことがあげられます。



# 地域おこしの現状



榎戸和也 議員

## 直売所用地取得

**問** 直売所をつくるため、国道50号沿いの商業施設誘致区域内に、市が8,000㎡の土地を求めたいとのことだが、その予算が議会に出るのはいつか。

**答** 総合戦略部長  
新たな商業施設の開発業者が今年度末の開発行為の許可取得を目指しており、許可が出た段階で、用地取得費を議会に提案させていただきます。

## 加波山市場

**問** 令和2年度に立ち上げた同社の、令和3年度の決算はどうなっているか。

**答** 総合戦略部長  
人件費2,900万円に対し売上高は6,200万円、当年度の純損失(赤字)は1,700万円です。

**問** 市は、直売所経営の実証を目的に3年間を目途に運営するとして同社を発足させたが、市から同社への公金投入額は、実証期間の目安とした来年3月までで、1億円を優に超える状況にある。

売り上げが少なく、多額の公金を投入しても赤字を出す実証目的の会社を、市は今後も残していくのか。

**答** 総合戦略部長  
経営の改善を促しつつ、令和5年度以降も続けてまいります。

## 病院東側地区での宅地造成事業

**問** 市は、資本金300万円の合同会社に、事業費約4億円この事業を委ねるとしている。そこで確認したい。

市は公社に対して5億円の債務負担行為を設定しているが、合同会社の事業費調達のためにこれを利用することはないと、市は今まで説明してきた。

合同会社の資金調達は、同社の責任において行うということと間違いはないか。

**答** 総合戦略部長  
資金調達は合同会社の責任で行います。

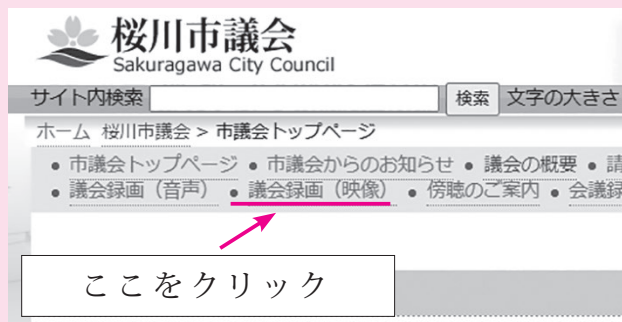
## その他の質問

- ・農業振興地域線引きの見直し
- ・地区計画制度導入の成果

# 市議会ホームページで 市議会の映像を視聴できます！

年4回(3・6・9・12月)の定例会や臨時会の議会映像は、市議会ホームページ(Youtube)で配信します。

市議会ホームページの【議会録画(映像)】から視聴できます。



ここをクリック

『桜川市議会』で検索

# 委員会報告

桜川市議会議員は、全議員がいずれかの常任委員会に所属し、それぞれ所管の事案について審議しています。このページでは、その審議内容や各委員会の活動状況を報告します。

# 建

## 建設経済 常任委員会

今号は建設経済  
常任委員会に注目



◎武井久司



○軽部 徹



潮田新正



小高友徳



川股 隆

### 農業委員会

農業委員会については、引き続き関係機関と連携し、適切な事務の執行と兼業農家を含む農業従事者及びその配偶者の老後生活の安心・充足を図るため、農業者年金の更なる加入推進活動を要望しました。

### 新規需要米推進事業補助金

新規需要米推進事業補助金については、米余りの状況が解決し、米の価格が上昇していくまでの間、農家の転作する士気が下がらないように、補助金の減額等がないように要望しました。

### 観光事業

観光事業については、「やすらぎの里キャンプ場」及び「筑波高原キャンプ場」の施設の老朽化が進んでおり、施設の更新や長寿命化に取り組み、キャンプ利用客数の増進につながるよう要望しました。

### 通学路整備事業

道路申請改良費の通学路整備事業は、登下校する桃山学園の生徒の安全の確保や、送り迎えする車の交通の流動性にも関わってきます。また、学校統合などの学校再編にも大きく影響する内容であることから、早期の整備促進を要望しました。

### 公共交通事業

令和2年度に始まった、市内巡回ワゴン（ヤマザクラGOミニ）について、実証実験が令和4年度で終了する予定であることから、今後は、市民から声が上がっている高齢者輸送の観点などを踏まえた、市民にとってより良い公共交通の運用を要望しました。

### 水道事業

水道事業については、水道水の安全安心な安定供給を継続するため、人工衛星を使った調査結果から、漏水可能性エリアについて早期に調査し、漏水の発見に努めるとともに、さらなる有収率向上に取り組むことを要望しました。

# 文

## 教厚生 常任委員会

委員長 鈴木裕一 副委員長 菊池伸浩  
委員 仁平 実・萩原剛志・榎戸和也

### 学校跡地の利活用について

旧猿田小学校の借地料については、学校跡地の利活用における方向性を早急に決定し、利用しないまま借地料を払い続けることのないよう要望しました。また、大和中学校体育館は新庁舎建設のため、今年度中に取り壊しに着手することなので、地域住民の方々に周知するよう要望しました。

### 新型コロナウイルス感染症対策

教育委員会及び保健福祉部所管のほぼ全ての事業において、新型コロナウイルス感染症対策が伴います。ウィズコロナに向けて行動制限、経済活動制限の見直しが行われているところですが、今後も連携を緊密に図り、全ての市民の健康と安心のために、適切な感染症対策を講じながら業務継続に努めるよう要望しました。

### 教員の働き方改革について

教員の働き方改革については、すべての教員が子どもたちと向き合う時間をさらに取れるように、教員の勤務環境の改善に努力するよう要望しました。

### 非課税世帯対象臨時特別給付金

新型コロナウイルス感染症の長期化や物価高騰の影響がある中、子育て世帯や様々な困難に直面した方々に対し、速やかな支援が行き届くように適切な配慮をするよう要望しました。

### 地域子育て支援拠点事業

子育てをしている方々の交流が生まれ、子育てがしやすい環境づくりがなされることを要望しました。

# 総

## 務 常任委員会

委員長 飯島洋省 副委員長 中田拓也  
委員 林 悦子・小林正紀・市村 香・風野和視

### 市税の公平性の確保

市税については、課税ならびに納税に対して、公平性の確保を念頭において、更なる収納率アップを目指し、財源の確保に取り組むよう要望しました。

### 新庁舎・複合施設建設事業

新庁舎建設事業及び複合施設建設事業に関連して、「雨引の里と彫刻」は1996年に初開催され、今回で12回目の開催となりました。そこで、新たな公共施設が建設されるのに合わせて、長年地域に貢献している同イベントの作品を購入し、公共施設等で展示することを検討するよう要望しました。

### 地域商社支援事業

地域商社が地域の魅力ある農産物・加工品を地域経済の活性化につなげることを支援しています。地域商社の新商品開発については、市からの補助金

を受けて加工所を整備し、開発を進めたものであるため、詳細な報告を求め、加工所の改修工事や備品購入等の執行状況及び、補助金交付要綱に基づく調査結果を確認しました。

市は、現在のクラセル桜川の経営状況や資産・債務の状況について適切に把握し、速やかな改善を図り、補助事業者として、補助金を公正かつ効率的に使用し、目的に従って誠実に実施するよう、必要な助言・指導をすることを要望しました。

### 出生数について

出生数について、令和2年度153名・3年度141名で、年々減少傾向にあります。これらの状況を踏まえ、子育て世代が安心して子どもを産み、育てることができるように、公共料金等の減免や無料化、出産祝い金の増額など、思い切った対策を検討するよう要望しました。

# 私のメッセージ



小松崎 勉さん  
桜川市加茂部

## 日々是好日

日々是好日、大半の人が知っている禅の言葉です。

「毎日がよい日になるようにしなさい」、「たとえ辛い日があっても感謝する時間を持ちなさい」という意味が含まれています。とても素晴らしい言葉で私はこれが大好きです。

在職中に、大田仁史先生（茨城県立健康プラザ管理者）の「シルバリハビリ体操」という記事が目にとまった。大田先生の『地域の住民が住民を育てる』その言葉に感銘を受け、退職と同時にシルバリハビリ指導士3級を取得した。

その後地域のシルバリハビリ体操指導士会のボランティア活動に参加した。活動しているうちに2級指導士、さらに「3級指導士を養成」

大田先生が常に言葉にされている「世の為、人の為、自分の為」とい

う「三為」、この言葉には地域とのつながりが重要という意味が含まれている。これを実行する機会を得た。

桜川市高齢福祉課の事業の一環で地域の介護予防に役立つ「シルバリハビリ指導士3級養成講座」を他の3人の1級指導士と共に受け持つ事になり、まさに「三為」が生かされていると感じている。

平成29年から令和3年までに、73名のシルバリハビリ3級指導士が誕生し、令和4年も、現在3級指導士を養成中である。3級指導士を育てることは労力を必要とすることではあるが、自分が楽しんでやれば、それは苦にならない。

そんな活動をしているうちに10余年が過ぎた。体が健康であるからこそできることで、今後も活動中は「日々是好日」を意識しながらボランティアに励みたい。

## 編集後記

4期（1期2年間）8年、連続して、市議会だよりの編集長の仕事することになりました。

今回の市議会の面々は、全員が現議員・元議員で、新人議員はゼロです。4年前の平均年齢が58歳、今年は4歳増えて62歳です。また、出身地は、岩瀬地区7人、真壁地区6人、大和地区3人と、旧町村の人口割に近くなっているのも特徴です。

一番心配されるのは、4年後の改

選です。引退議員が多くなりすぎて、例え、選挙戦になっても、法定得票数に達しない人が生まれ、当選者が定数を割ってしまう現象がでるかもしれないことです。

（注）3年前、那珂市は、定数18人で19人立候補しましたが、下位の2人が法定得票数に達しなかったため、当選者は17人となっています。今でも欠員1の状況です。来年1月に補欠選挙があります。 菊池伸浩

## 議会広報特別委員会

- 委員長 菊池伸浩 副委員長 武井久司
- 委員 市村 香・飯島洋省・軽部 徹・中田拓也
- 発行責任者 議長 萩原剛志

## 議会日誌

### 8月

9日 筑北環境衛生組合議会定例会

### 9月

26日 議員懇談会  
29日 議会全員協議会  
第2回臨時会

### 10月

11日 総務常任委員会・文教厚生常任委員会・建設経済常任委員会  
12日 議会運営委員会  
議会全員協議会  
18～28日 第3回定例会  
21日 議会運営委員会  
24日 議会広報委員会  
25日 総務常任委員会・文教厚生常任委員会・建設経済常任委員会

### 11月

8日 筑北環境衛生組合議会臨時会  
14日 議会運営委員会  
22日 議会運営委員会視察研修  
24日 筑西広域市町村圏事務組合議会運営委員会  
25日 議会広報委員会  
28日 議会運営委員会  
30日 筑西広域市町村圏事務組合議会定例会